



15 Jun, '78 No. 219

Ed: Kou Mukai
2-12-2, Asahimachi, Abeno, OSAKA, Jap.

イオム通信 向井孝

大阪市阿倍野区旭町2-12-2

① イオム発送を手伝ってもらって「このごろうんと入ったね」といわれて数えてみる。前号で三五五通ほど。ポストへ入れにゆくにも二人で一回ですむ。最大時の約半分。郵務的送付を今も尚もラすこし減らさなければならぬかもしれぬ。読んで下さる方は、切手貼付宛名記載の送付用封筒を10枚をどうかお送り下さい。

日本の反体制運動・一九七八(中)

本稿は今日中下旬に刊行の「英文誌・銃」の原稿下書きで、本来ならイオムにのせる種類のものではないかもしれない。ぼくには悪いケセがあつて原稿用紙だと、何度もよみ返し書き直しをおぼさず、すこぶる時間がかかる。がガリだとブツツケ本番、ほとんど書き直しがきかず、内容はともかく、早く仕上がる。というわけで18号紙面を利用したわけだ。それ一枚でまとめるつもりが、ついながくなつて本号に延長という次第で、至極わかりきつたことをくどくど、読んで下さる方には申しわけない。こんなことに興味のないうちはおさら……どうかお読み捨て下さい。

Ⅵ 新左翼各派の現況

18号裏面下段左端よりつづく
「ブント系へ赤軍」の母胎として、一時は、国内に数百のメンバーがいると云われていたが、いまはきつめていなくなり、ほとんど表立った活動がなくなっている。なお三里塚でその存在を注目された「社青同解放派」革命労働者協会は、60年母塚のあと、JSPが党活動の一環として発足させた「社会主義青年同盟」を母胎とする。その「社青同」へもブント系分裂の一部が流れ込むなどのことがあつて、69年にそのレジカルな部分による「解放派」ができた。が72年は路線からの逸脱を理由として「社青同」から除名された。それが現在の「社青同解放派」である。

その他、毛沢東主義を標榜する「日本マルクスレーニン主義者同盟」、構造改革派とみられる「社会主義労働者党」など、へばかに書きさらしは多々あるが、今、ですべてをあけるのは困難である。(こゝからいものぼくは「新左翼論」については殆ど無知で、正確についてはずる心もとない。示教をどうぞ)

Ⅶ バトナム反戦以後

70年以降、新左翼諸派のうごきを要約すれば、
① バトナム戦争の終結によつて、主要な活動目標を失い、そのときどきの政治的事件、例えば「天皇訪米」「ロッキード事件」など教養的課題のなかで、みるみる活動が低下してきた。
② それに拍車をかけるものとして、運動の基礎でもあつた学生運動のいちじるしい沈滞、影響力の弱体化

あるいは喪失があつた。

- ③ たとえば「革マル」や「中核派」といつた、はげしい内ゲバ戦争が決定的となり、刃先の殺傷事件が新聞をにぎわせた。それは、新左翼の過激派キヤンペーンと共に、市民陣れを拡大した。
- ④ 山教地下グループの「た」といえば「連合赤軍」や「山山並事件」や「東アジア反日武装戦線」企業爆破事件などの顕著化。それはセクト諸派へ種々の影響を与えたと共に、市民社会への大きな衝撃となつた。
- ⑤ 反戦市民運動の解消分教後、一時沈滞していた市民運動、無党派運動は、個別の向壁を対象として徐々にひろがりはじめ、セクト諸派もまたそれに目を向けざるをえない時代とうごきとなつた。とくに全国的にひろがった「日韓問題」「狭山裁判」にあらわれた部落差別問題「三里塚闘争」は、また各セクトの課題となることによつて、それらの運動との「共闘」あるいは「連帯と支援」という新しい展望が生れてきた。
- ⑥ このようとうごきのなかで、新左翼の存在が改めて、脚光をあびることとなつたのは、三里塚闘争で登場してきた「ゲリラ闘争」の主演としてである。

Ⅷ 無党派運動の簇生

バトナム反戦運動が最高潮に達した69年ごろ、反戦市民運動グループは、全国で千七、八百の数をかぞえたが、73年に反戦を名乗るものは十指にも満たないほどであつた。しかしバトナム反戦の活動のなかで触発され醸成された、新しい運動の質ともいうべき個別的、自発的、同様のな「異議申し立て」としての市民運動、市民運動、無党派の運動は、さまざまな分野に課題をとらえて、自立してはなれないが次第にひろがりはじめた。それらは自立した3、4千人ほどの小グループがほとんどであつたが、70年代にはすでに全国的連絡をもつ運動が、たとえば水俣、三里塚、森永不買と十指にあまる運動が展開されるようになった。

そしていま、現在それらの運動グループは、おそらく全国に二千三千以上、ほとんど出つくしたあらゆる分野にひろがつて動き出している。それらはかつての反戦市民運動のような食堂や山場がなく、きわめて日常的であるために、あまり自立しないが、いまや、次第に潜在的な大きな力をもたらしつつあるというべきだろう。

